



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日
東

上場会社名 AIメカテック株式会社 上場取引所
コード番号 6227 URL <https://www.ai-mech.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 阿部 猪佐雄
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部長 (氏名) 米田 達也 (TEL) 0297-62-9111
定時株主総会開催予定日 2026年9月25日 配当支払開始予定日 2026年9月28日
有価証券報告書提出予定日 2026年9月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期の連結業績(2025年7月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	35,244	67.8	5,810	177.3	5,636	199.2	3,560	954.1
2025年6月期	21,005	36.2	2,095	701.8	1,884	—	337	202.3

(注) 包括利益 2026年6月期 3,810百万円(—%) 2025年6月期 188百万円(△45.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	189.61	189.40	28.1	19.6	16.5
2025年6月期	18.21	18.07	3.1	7.5	10.0

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	30,048	14,490	48.2	770.32
2025年6月期	27,373	10,861	39.7	584.66

(参考) 自己資本 2026年6月期 14,490百万円 2025年6月期 10,859百万円

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	11,184	△1,597	△4,756	8,572
2025年6月期	1,526	△2,482	1,774	3,647

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	45.00	45.00	278	82.4	2.6
2026年6月期	—	0.00	—	17.00	17.00	319	9.0	2.5
2027年6月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00		8.3	

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期の1株当たり配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年6月期の期末配当金は1株当たり51円00銭、年間配当金合計は51円00銭、2027年6月期(予想)の期末配当金は66円00銭、年間配当金合計は66円00銭となります。

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	40,003	13.5	7,610	31.0	7,238	28.4	4,963	39.4	263.83

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期	18,849,000株	2025年6月期	18,849,000株
② 期末自己株式数	2026年6月期	37,356株	2025年6月期	274,629株
③ 期中平均株式数	2026年6月期	18,776,558株	2025年6月期	18,550,184株

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	35,227	67.8	5,806	177.0	5,657	197.2	3,514	891.6
2025年6月期	20,991	36.1	2,096	681.3	1,903	—	354	196.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	187.17	186.96
2025年6月期	19.11	18.96

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	29,619	13,755	46.4	731.20
2025年6月期	27,092	10,421	38.5	560.99

(参考) 自己資本 2026年6月期 13,755百万円 2025年6月期 10,420百万円

(注) 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の事業環境について

当連結会計年度における世界経済は、資産効果を背景に個人消費が底堅い米国を中心に総じてプラス成長を維持しましたが、欧州・中東における地政学リスクの高まりなどにより、先行きへの不透明感が払拭できませんでした。国内経済は、原油高や円安による物価上昇圧力に晒されたものの、雇用・所得環境の改善による個人消費の伸びや堅調な設備投資など、内需を中心に底堅く推移しました。

当社グループの事業環境について、半導体分野では、A I インフラ需要の急拡大を受け、A I 用先端半導体向け設備投資が引き続き伸長しました。フラットパネルディスプレイ（F P D）・光学系デバイス分野では、O L E D o S などのマイクロディスプレイ向け投資再開や、L C D 向け投資に底入れの動きが窺われました。

このような環境下、当社は、A I 用先端半導体パッケージ向け装置の開発・拡販、新プロセス向けインクジェットプリント（I J P）、ナノインプリント（N I P）システムの開発など、更なる事業領域拡大への取り組みに注力しました。

②当連結会計年度の業績について

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の受注金額は43,289百万円（前年度比60.6%増）、受注残高は34,242百万円（前年度比30.7%増）となりました。

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、売上高は35,244百万円（前年度比67.8%増）、営業利益は5,810百万円（前年度比177.3%増）、経常利益は5,636百万円（前年度比199.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,560百万円（前年度比954.1%増）となりました。

尚、受注金額及び受注残高には、発注内示段階のものも含まれます。

③セグメントの業績について

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

（I J P ソリューション事業）

マイクロディスプレイ向けラインは、スマートグラス等の最終アプリケーション市場に動意が窺われる中、出荷に一定の進捗が見られ、顧客の投資需要に爬行性はあるものの、新たな引き合いも増加しました。また、シリコンフォトニクス半導体向けシステムなど、I J P の新たな適用分野における需要も捕捉できました。今後は、これらに加え、タブレット等の反射防止パターン形成システム等のナノ構造製品や、ペロブスカイト太陽電池向けなど、I J P、N I P の新プロセス向けシステム開発・拡販に注力し、受注・売上の積み上げを図ってまいります。

このような状況のもと、当セグメントの当連結会計年度の売上高は1,853百万円（前年度比223.3%増）、セグメント損失は689百万円（前年度は222百万円の損失）となりました。

（半導体関連事業）

A I 用先端半導体につき、大口顧客を中心に生産能力拡大の動きが続き、ウエハレベルパッケージ（W L P）向けテンポラリーボンダー・デボンダー（T B / D B）は、出荷・受注とも順調に伸長しました。また、はんだボールマウンタシステムについて、A I 用先端半導体パッケージ用途の需要が顕在化しました。今後は、活発な引き合いが続くこれらシステムの追加需要を着実に捕捉することに加え、一部量産向け受注も獲得したパネルレベルパッケージ（P L P）向けや、量産プロセス評価中のH B Mダイ向けT B / D Bの開発・拡販に注力し、一層の受注・売上拡大に取り組んでまいります。

このような状況のもと、当セグメントの当連結会計年度の売上高は31,212百万円（前年度比59.9%増）、セグメント利益は8,752百万円（前年度比132.8%増）となりました。

(LCD事業)

パネル市況を背景に投資需要は総じて振るわなかったものの、一定の部品・改造・増設需要に応じ出荷は進捗しました。今後は、引き続き部品等のアフターサービスや、引き合いのある封止用装置増設需要の着実な捕捉に注力し、受注・売上の積み上げを図ってまいります。

このような状況のもと、当セグメントの当連結会計年度の売上高は2,178百万円（前年度比139.0%増）、セグメント損失は379百万円（前年度は140百万円の利益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,186百万円増加し、24,402百万円となりました。主として、現金及び預金4,924百万円の増加、並びに、売掛金及び契約資産3,655百万円の減少によるものであります。

有形固定資産は、前連結会計年度末から917百万円増加し、4,080百万円となりました。

無形固定資産は、前連結会計年度末から48百万円減少し、161百万円となりました。

投資その他の資産は、前連結会計年度末から1,051百万円増加し、1,403百万円となりました。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末から4,107百万円増加し、30,048百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ495百万円減少し、12,308百万円となりました。主として、未払法人税等1,914百万円、前受金1,050百万円の増加、並びに、短期借入金4,200百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ459百万円減少し、3,249百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,629百万円増加し、14,490百万円となりました。主として、親会社株主に帰属する当期純利益3,560百万円の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は48.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、4,936百万円増加し、8,572百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、11,184百万円（前年度は1,515百万円の取得）となりました。資金の取得は、主に税金等調整前当期純利益の増加5,131百万円、売上債権の減少3,507百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,597百万円（前年度は2,482百万円の使用）となりました。資金の使用は、主に有形固定資産の取得による支出1,597百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4,756百万円（前年度は1,774百万円の取得）となりました。資金の使用は、主に短期借入金の純減額4,200百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

国内外経済は、不安定な中東情勢や気候変動リスクによる資源高・物価高などにより、今後も先行き不透明な状況が続くと思われます。一方、半導体分野では、生成AIからAIエージェント、エッジAIの本格的実装に向け、AI用先端半導体市場は長期的・構造的な成長局面にあると考えられ、同半導体需要の中長期的な拡大見通しを受け、引き続き積極的な設備投資が見込まれます。また、FPD・光学系デバイス分野では、LCDの大幅な新規投資は見込めないものの、スマートグラス等の量産計画を踏まえた、マイクロディスプレイ向け投資の回復などにより、設備投資は底堅い推移が予想される一方、光電融合など新たな適用領域拡大が期待されます。

当社グループは、「ありたい姿」実現に向けた第一歩として、第一次中期経営計画（2026年6月期から2028年6月期、2025年8月8日公表）を策定し、各取組みを推進してまいりました。一方、上記事業環境のもと、半導体分野において、AI用先端半導体パッケージ向けTB/DB等が策定時の想定を上回る売上水準で推移する見込みであることから、2026年6月期実績も踏まえ、当該中期経営計画に掲げるテーマ及び期間目標等の見直しを行いました。詳細につきましては、本日公表の「中期経営計画見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

上記中期経営計画の見直しに反映していますが、2027年6月期の連結業績見直しにつきましては、現時点では、売上高40,003百万円（前年度比13.5%増）、営業利益7,610百万円（前年度比31.0%増）、経常利益7,238百万円（前年度比28.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,963百万円（前年度比39.4%増）を見込んでおります。

※次期の業績見通しについては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在されており、実際の業績は種々の要素により業績予想とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益配分に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、株主への剰余金の配当を、業績や成長投資に必要な内部留保の充実などを総合的に勘案し、安定かつ継続的に実施することを基本方針としております。その実施にあたっては、株主資本配当率（DOE）2.5%程度を目安といたします。

② 当期の配当

上記基本方針並びに当社を取り巻く経営環境を総合的に勘案し、期末配当としては、1株あたり普通配当17円を予定しております。

③ 次期の配当

次期の配当に関しましては、上記基本方針に則り、期末に22円の配当を実施する方向で検討しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準により連結財務諸表を作成しております。今後のIFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,647,468	8,572,363
売掛金及び契約資産	10,873,296	7,217,819
電子記録債権	158,420	310,753
製品	1,459,664	1,783,849
仕掛品	5,451,878	6,007,234
原材料	6,081	107,317
未収入金	542,282	625,790
その他	80,569	88,825
貸倒引当金	△3,490	△311,481
流動資産合計	22,216,171	24,402,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	410,412	2,154,049
機械装置及び運搬具（純額）	1,137,429	769,255
工具、器具及び備品（純額）	142,509	361,559
土地	656,000	656,000
リース資産（純額）	38,766	26,813
建設仮勘定	777,522	112,671
有形固定資産合計	3,162,641	4,080,349
無形固定資産		
ソフトウェア	17,958	10,956
のれん	192,036	150,885
その他	0	0
無形固定資産合計	209,994	161,841
投資その他の資産		
繰延税金資産	275,529	1,265,571
退職給付に係る資産	—	100,035
その他	76,249	38,142
投資その他の資産合計	351,779	1,403,750
固定資産合計	3,724,416	5,645,941
資産合計	25,940,587	30,048,412

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	2,066,068	1,182,296
買掛金	3,605,883	4,718,163
短期借入金	4,700,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	260,750	175,000
リース債務	16,129	16,260
未払金	245,005	509,720
未払費用	311,723	151,536
未払法人税等	567,119	2,481,770
前受金	593,326	1,643,474
賞与引当金	276,468	274,225
役員賞与引当金	39,900	52,696
製品保証引当金	34,000	514,818
その他	87,667	88,456
流動負債合計	12,804,041	12,308,418
固定負債		
長期借入金	3,431,250	3,181,250
長期末払金	64,895	56,843
リース債務	27,175	10,914
退職給付に係る負債	185,032	—
固定負債合計	3,708,352	3,249,007
負債合計	16,512,394	15,557,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,620,723	1,620,723
資本剰余金	5,171,776	5,048,927
利益剰余金	4,111,330	7,393,004
自己株式	△257,164	△35,093
株主資本合計	10,646,665	14,027,561
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	97,308	199,447
退職給付に係る調整累計額	115,636	263,977
その他の包括利益累計額合計	212,944	463,425
新株予約権	1,519	—
純資産合計	10,861,129	14,490,986
負債純資産合計	27,373,524	30,048,412

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	21,005,577	35,244,230
売上原価	15,589,237	25,317,886
売上総利益	5,416,339	9,926,344
販売費及び一般管理費	3,321,019	4,115,636
営業利益	2,095,320	5,810,707
営業外収益		
受取利息	10,219	17,592
補助金収入	7,067	1,233
その他	1,744	5,551
営業外収益合計	19,030	24,376
営業外費用		
支払利息	89,409	106,665
アレンジメントフィー	72,500	—
コミットメントフィー	14,315	18,520
為替差損	7,250	26,009
持分法による投資損失	27,660	32,446
その他	19,131	14,454
営業外費用合計	230,268	198,096
経常利益	1,884,082	5,636,987
特別損失		
条件付取得対価に係る負ののれん発生益取消額	1,134,225	—
固定資産除却損	—	142,240
減損損失	397,096	363,505
特別損失合計	1,531,322	505,745
税金等調整前当期純利益	352,760	5,131,241
法人税、住民税及び事業税	536,529	2,630,104
法人税等調整額	△521,510	△1,059,152
法人税等合計	15,018	1,570,952
当期純利益	337,742	3,560,289
親会社株主に帰属する当期純利益	337,742	3,560,289

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	337,742	3,560,289
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△50,281	102,139
退職給付に係る調整額	△98,954	148,340
その他の包括利益合計	△149,236	250,480
包括利益	188,505	3,810,769
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	188,505	3,810,769

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,510,566	5,061,914	4,052,761	△34,138	10,591,104
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	110,156	110,156			220,313
剰余金の配当			△279,173		△279,173
親会社株主に帰属する当期純利益			337,742		337,742
自己株式の取得				△244,809	△244,809
自己株式の処分		△294		21,783	21,489
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	110,156	109,862	58,568	△223,026	55,561
当期末残高	1,620,723	5,171,776	4,111,330	△257,164	10,646,665

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	147,589	214,591	362,181	2,312	10,955,597
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）				△793	219,520
剰余金の配当					△279,173
親会社株主に帰属する当期純利益					337,742
自己株式の取得					△244,809
自己株式の処分					21,489
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△50,281	△98,954	△149,236	—	△149,236
当期変動額合計	△50,281	△98,954	△149,236	△793	△94,468
当期末残高	97,308	115,636	212,944	1,519	10,861,129

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,620,723	5,171,776	4,111,330	△257,164	10,646,665
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）		△133,341			△133,341
剰余金の配当			△278,615		△278,615
親会社株主に帰属する当期純利益			3,560,289		3,560,289
自己株式の取得				△251	△251
自己株式の処分		10,492		222,322	232,814
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△122,848	3,281,674	222,070	3,380,896
当期末残高	1,620,723	5,048,927	7,393,004	△35,093	14,027,561

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	97,308	115,636	212,944	1,519	10,861,129
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）				△1,519	△134,860
剰余金の配当					△278,615
親会社株主に帰属する当期純利益					3,560,289
自己株式の取得					△251
自己株式の処分					232,814
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	102,139	148,340	250,480	—	250,480
当期変動額合計	102,139	148,340	250,480	△1,519	3,629,856
当期末残高	199,447	263,977	463,425	—	14,490,986

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)		
	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	352,760	5,131,241
減価償却費	318,488	394,560
のれん償却額	96,018	41,150
固定資産除却損	—	142,240
減損損失	397,096	363,505
条件付取得対価に係る負ののれん発生益取消額	1,134,225	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△61,133	307,991
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,817	△2,243
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,400	12,796
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	10,000	480,818
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△108,152	33,261
前払年金費用の増減額 (△は増加)	—	△100,035
長期未払金の増減額 (△は減少)	14,617	△8,052
受取利息	△10,219	△17,592
支払利息	89,409	106,665
アレジメントフィー	72,500	—
コミットメントフィー	11,538	25,137
持分法による投資損益 (△は益)	27,660	32,446
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,521,421	3,507,546
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,163,668	455,935
未収入金の増減額 (△は増加)	△287,082	△82,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,337,250	236,314
前受金の増減額 (△は減少)	△36,529	1,050,082
未払金の増減額 (△は減少)	7,133	46,353
未払費用の増減額 (△は減少)	90,020	△161,837
その他	31,675	63,166
小計	1,794,772	12,058,840
利息の受取額	10,219	17,592
利息の支払額	△87,887	△105,094
法人税等の支払額	△190,491	△787,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,526,612	11,184,066
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,060,229	△1,597,787
有形固定資産の売却による収入	—	3,274
無形固定資産の取得による支出	△3,819	△1,588
条件付取得対価の支払額	△1,422,279	—
その他	3,765	△1,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,482,562	△1,597,280
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,100,000	△4,200,000
長期借入れによる収入	3,194,500	—
長期借入金の返済による支出	—	△335,750
リース債務の返済による支出	△15,998	△16,129
配当金の支払額	△278,877	△278,709
新株予約権の行使による株式の発行による収入	219,520	—
新株予約権の行使による収入	—	74,550
自己株式の取得による支出	△244,809	△251
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,774,334	△4,756,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44,479	94,399
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	773,904	4,924,895
現金及び現金同等物の期首残高	2,873,563	3,647,468
現金及び現金同等物の期末残高	3,647,468	8,572,363

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	I J P ソリ ーション 事業	半導体 関連事業	L C D 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	573,396	19,520,806	911,374	21,005,577	—	21,005,577
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	573,396	19,520,806	911,374	21,005,577	—	21,005,577
セグメント利益又は損失(△)	△222,310	3,759,962	140,934	3,678,585	△1,583,265	2,095,320

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,583,265千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社における売上原価・一般管理費△1,583,265千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	I J P ソリ ーション 事業	半導体 関連事業	L C D 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,853,716	31,212,042	2,178,471	35,244,230	—	35,244,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,853,716	31,212,042	2,178,471	35,244,230	—	35,244,230
セグメント利益又は損失(△)	△689,100	8,752,544	△379,625	7,683,819	△1,873,111	5,810,707

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,873,111千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社における売上原価・一般管理費△1,873,111千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり純資産額	584円66銭	770円32銭
1株当たり当期純利益	18円21銭	189円61銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	18円07銭	189円40銭

(注) 1. 当社は、2026年4月1日付で1株当たり3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年6月30日)	当連結会計年度末 (2026年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	10,861,129	14,490,986
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,519	—
(うち新株予約権)(千円)	(1,519)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,859,610	14,490,986
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	18,574,371	18,811,644

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	337,742	3,560,289
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	337,742	3,560,289
普通株式の期中平均株式数(株)	18,550,184	18,776,558
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	143,346	21,492
(うち新株予約権(株))	(143,346)	(21,492)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。